田中華鈴さん

茨城県立牛久栄進高等学校1年

初めてのアメリカでホームステイを体験し、毎日が新しい発見や楽しいことの連続で、日米の違いに驚いたことも多かったです。

話す言葉が違っても、一生懸命伝えようとすれば、気持ちが通じてコミュニケーションが取れるということを初めて実感しました。英語への学習意欲も今までよりも大きくなりました。一生忘れられない夏休みの思い出となりました。

二野戸楓さん

東洋大学附属牛久高等学校1年

今回のグリーリーでのホームステイは、私にとって特別な経験になりました。

多くのことを学び、感じてきました。特に思った事は、街の人たちが、とても温かいということです。ホストファミリーも街の人もとても優しくて本当に良い所だなと思いました。

言葉がなかなか通じなかったり、文化の違いに戸惑ったりもしましたが、本当に楽しかったです。

星野颯太さん

守谷市立けやき台中学校2年

初めてグリーリー市の方と交流したとき、会話の速さと、独特の訛りのせいで、ほとんど聞き取ることができませんでしたが、ホストファミリーと話すうちに、徐々に聞き取れるようになり、とても嬉しかったです。帰路、空港に行くときには、寂しさで涙がこぼれました。

今回のホームステイを通して、アメリカの生活とコミュニケーションだけでなく、家族・友人・仲間の大切さを、身にしみて感じました。

室野太貴さん

守谷市立守谷中学校3年

僕は今回の海外派遣で、ホームステイでしか味わえないたくさんの特別な経験をしました。

ライフスタイル、建物、風景などのほとんどが日本と違って、カルチャーショックを多く受けましたが、食事のときに子どもが肘をついて食べていたときに、父親が注意していたので、そんなところは日本と変わらないのだなと思いました。

八幡夏葵さん

茨城県立竹園高等学校1年

アメリカではたくさんのことに驚きました。

特に、食べ物は、どれも味付けが濃くて大きかったのが印象的でした。また、話には聞いていたのですが、家がとても広くて、庭にジャグジーがあるのも面白かったです。

ホームステイは、びっくりすることの連続で、一生忘れられない充実した8日間となりました。

山崎彩花さん

茨城県立竹園高等学校1年

ホームステイを経験し、アメリカの暮らしを存分に体験することができました。

ホストファミリーの子どもたちが折り紙を気に入ってくれ、いろいろな動物や植物、乗り物を作ってあげました。また、アメリカの人たちはみんなフレンドリーで、すれ違ったときに笑顔やあいさつを交わしました。街のみんなが楽しそうで、私も楽しかったです。

吉井千智さん

守谷市立守谷中学校1年

アメリカでの8日間は過ぎるのがとても早かったです。最初は何を話せばいいか分かりませんでしたが、一緒に過ごすうちに、気持ちがあれば伝えられるのだなと実感しました。

一緒に過ごした家族たちと別れるのはとても辛かったですが、グリーリーでの思い出を一生の宝物にして、何事も失敗を恐れずに挑戦していきたいです。